

平成30年2月16日

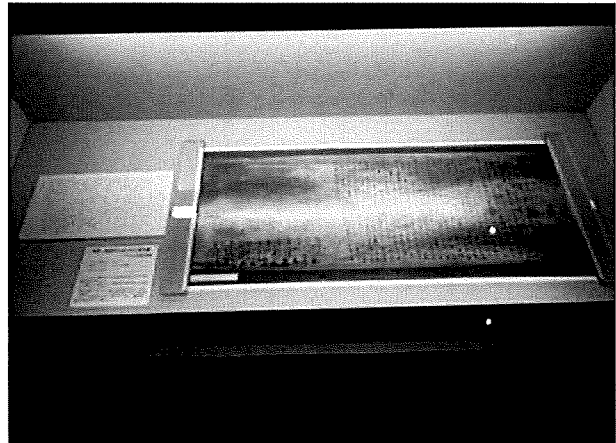
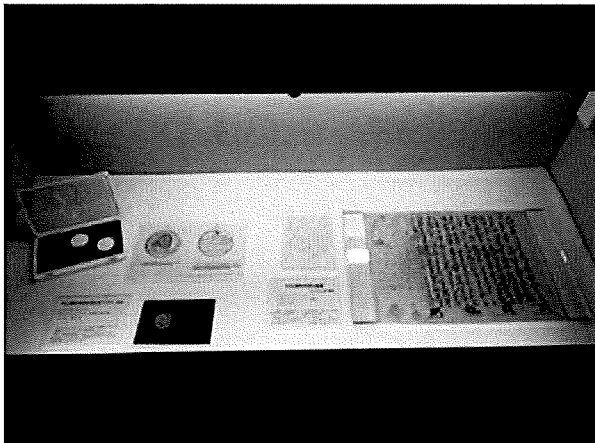
報道関係各位

世界遺産登録推進に向け 特別企画展を開催中

世界遺産登録推進へ向け、特別企画展「ヴァチカンと有馬」を開催しています。期間中は、南蛮文化館やヴァチカン教皇庁図書館所蔵の貴重な史料を展示しています。

記

- 期間 2月16日(金)～3月21日(水)
午前9時～午後6時
- 会場 有馬キリシタン遺産記念館（休館・木曜日）
- 展示 天正遣欧少年使節の親書、記念メダル、奉答書など



担当部署	世界遺産推進室	担当者	増田 正明
直 通	0957-73-6706	E mail	sekaiisan@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは 		検索ワード	南島原 キリシタン遺産記念館
担当者 連絡先			

世界遺産登録推進特別企画展

ヴァチカンと有馬

～長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産～

苦難の中
守り続けた信仰—

なぜキリシタンは、激しい弾圧をか
いくぐり「潜伏」しながら2世紀以
上にわたって信仰を守り続けるこ
とができたのか？

◆期 間／平成 30 年

2月16日(金)～3月21日(水)

◆時 間／**9:00～18:00** (休館日／木曜日は休館)

◆会 場／**有馬キリシタン遺産記念館**

南有馬町乙 1395 番地 ☎0957-85-3217

◆入館料／大人…**300円** 高校生…**200円**

小・中学生…**150円** ※団体割引あり

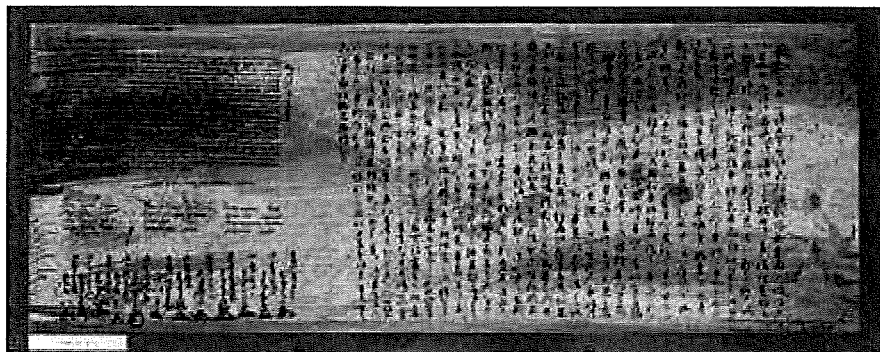


主催／南島原市 (世界遺産推進室) ☎0957-73-6706 後援／南島原市世界遺産市民協働会議

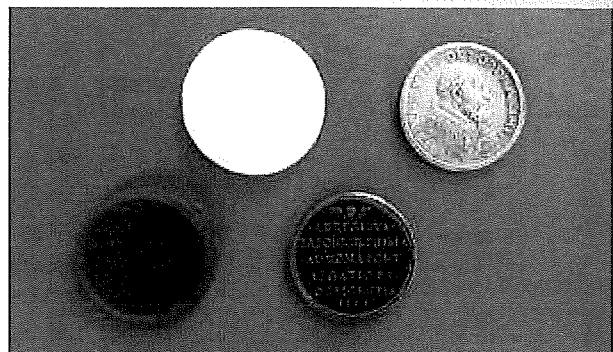
本企画展では、ヴァチカン図書館のご協力をいただき、同図書館に収蔵されている貴重な史料とともに、長崎や天草地方のキリシタンが、これほどまでに結束し信仰に身を捧げたのか？ 禁教の時代に突入し宣教師不在の中、なぜ潜伏しながら2世紀以上にわたって信仰を守り続けることができたのか？ その謎にせまります。



●主な展示資料



パウルス5世激励に内堀作右衛門らが署名し送られた奉答書（複製）



天正遣欧少年使節訪問記念メダル（複製）



天正遣欧少年使節がヴェネチアに謝意を表した親書（複製）



口之津地域の信徒42人が署名した連判状（複製）

■島原・天草一揆380周年記念講演会

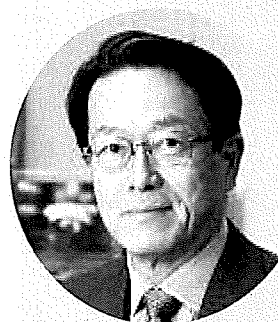
と き：**2月17日（土）**
午前10時30分～

ところ：口之津公民館 2階講堂

講 師：福島藩板倉家 20代当主
（一財）地域創造理事長

板倉 敏和 氏

テーマ：徳川三代と松倉家



■世界遺産登録推進記念講演会

と き：**3月10日（土）**
午後1時30分～

ところ：有馬キリシタン遺産記念館
2階研修室

講 師：作家／**村木 嵐 氏**

（2010年松本清張賞受賞）

天正遣欧少年使節の帰国後を描いた受賞作

「マルガリータ」、「地上の星」、「やまと錦」など

テーマ：**私達だけが世界に伝えられること**

～潜伏キリシタンの文化を通して～

